

平成13年度杉並区公社等運営評価－事業分析Ⅲ(事業の推移)

	項目	算式・説明	単位	H8	H9	H10	H11	H12
財務状況	総収入		千円	670,094	700,781	911,358	933,065	916,763
	補助金収入		千円	359,525	377,114	414,893	448,848	441,892
	受益者負担		千円	118,669	158,079	179,873	194,138	207,037
	受益者負担費率	受益者負担÷総事業費	%※	17.66	22.61	19.74	20.81	22.67
	総資産		千円	614,206	634,747	637,573	646,405	639,590
	総人件費		千円	322,991	339,866	378,160	394,034	386,455
	経常収支	経常収入(当期収入)－経常支出(当期支出)	千円	-1,919	1,597	84	254	3,491
組織	職員数	役員、非常勤含む	人	109	137	137	141	141
	役員数		人	1	1	1	1	1
サービス	サービス利用年間延べ人数		人	797,483	796,065	994,711	1,169,911	1,180,175
	職員一人当たりサービス利用人数	サービス利用年間延べ人数÷職員数	人	7,316	5,811	7,261	8,297	8,370
コスト	単位当たりコストⅠ	総支出÷活動指標①(施設利用者延べ人数)	円	843	878	916	797	774
	単位当たりコストⅡ	教室事業費(イベント・大会を除く)÷教室参加延べ人数	円		1,342	1,500	1,332	1,134
	単位当たりコストⅢ		円					
備考								

※のあるものは、小数点以下第2位まで算出記入する。

杉並区公社等経営評価 運営評価(定量指標算定式)

【自立性】

	指標	説明
1	補助金収入依存度	(補助金収入÷収入合計×100) (補助金とは国及び地方公共団体からの公的補助金の合計額を指す)
2	収益事業比率	(収益事業の事業費÷全事業の事業費×100) (収益事業とは団体自らが収益事業と考えている事業を指す)
3	受託事業の再委託度	(受託事業の外部委託費÷受託事業費×100)
4	区委託事業依存度	(区委託事業費÷全事業の事業費×100) (補助金は含まず)
5	正味財産構成比率(S)	[正味財産÷(負債+正味財産)×100]

【健全性】

	指標	説明
6	管理費対基本財産運用収入率	(管理費÷基本財産運用収入×100)
7	人件費	
8	経常支出人件費比率(S)	(総人件費÷経常支出×100)
9	常勤役員比率	(常勤役員数÷職員数(常勤役員を含む)×100)
10	常勤役員人件費比率	(常勤役員人件費÷総人件費×100)

【計画性】

	指標	説明
11	経常収支(S)	経常収入(当期収入)－経常支出(当期支出)
12	経常収支比率(S)	(経常収入÷経常支出×100)
13	事業収入合計の伸長率	(前年度の事業収入÷前々年度の事業収入×100)
14	経常収入の伸長率	(前年度の経常収入÷前々年度の経常収入×100)
15	維持管理コスト増加率	(前年度の管理費÷前々年度の管理費×100)
16	事業費比率(S)	(事業費÷経常支出×100)
17	管理費比率(S)	(管理費÷経常支出×100)

【効率性】

	指標	説明
18	管理費比率の削減率	{(1－前年度の管理費比率÷前々年度の管理費比率)×100}
19	資産回転率(回)(S)	当期収入÷資産合計(総資産)
20	職員1人あたり事業収入	事業収入÷職員数(常勤役員を含む)

【経済性】

	指標	説明
21	資産剰余率(S)	(余剰金(当期正味財産増加額)÷総資本(総資産)×100)
22	損益分岐点(S)	固定費÷{1－(変動費÷当期収入)}
23	損益分岐点比率(S)	(損益分岐点÷当期収入×100)

* (S)はシルバー人材センター導入指標

平成13年度公社等経営評価 運営評価表(経営分析定量指標)

【自立性】

	指標	単位	10年度	11年度	12年度
1	補助金収入依存度	%	45.5	48.1	48.2
2	収益事業比率	%			
3	受託事業の再委託度	%	87.4	86.0	84.1
4	区委託事業依存度	%	51.7	49.3	49.4
5	正味財産構成比率	%	83.9	83.0	84.4

【健全性】

	指標	単位	10年度	11年度	12年度
6	管理費対基本財産運用収入率	%	1604.8	2016.6	1886.9
7	人件費	千円	378,160	394,034	397,795
8	経常支出人件費比率	%	41.5	42.2	43.6
9	常勤役員比率	%	0.7	0.7	0.7
10	常勤役員人件費比率	%	1.8	3.3	3.3

【計画性】

	指標	単位	10年度	11年度	12年度
11	経常収支	千円	84	254	3,491
12	経常収支比率	%	100.01	100.03	100.38
13	事業収入合計の伸長率	%	170.6	143.5	104.0
14	経常収入の伸長率	%	104.6	130.0	102.4
15	維持管理コスト増加率	%	101.9	103.0	104.7
16	事業費比率	%	89.0	88.8	89.1
17	管理費比率	%	11.0	11.2	10.9

【効率性】

	指標	単位	10年度	11年度	12年度
18	管理費比率の削減率	%	2.1	20.9	-1.8
19	資産回転率(回)	回	1.43	1.44	1.43
20	職員1人あたり事業収入	千円	98	99	82

【経済性】

	指標	単位	10年度	11年度	12年度
21	資産剰余率	%	0.05	0.24	0.55
22	損益分岐点	千円	911,298	933,170	913,243
23	損益分岐点比率	%	99.99	100.01	99.62

※ 単位欄について、指標に適した単位を記入する。金額は、千円単位とする。

平成13年度杉並区公社等経営評価 運営評価表(経営分析定性指標)

【計画性】

	指標	はい	いいえ
1	経営戦略および経営目標達成の進捗状況管理の手段として、中長期経営計画が策定されているか		○
2	年次事業計画書・収支予算書が、中長期経営計画に基づく短期的行動指針として作成されているか		○
3	中長期経営計画や年次事業計画の策定に当たって区の行政サービスに関する計画との整合性が確保されているか	○	
4	年次計画と年次実績との乖離原因の分析と結果が次年度以降の計画へ反映されているか	○	

【目的適合性】

	指標	はい	いいえ
5	事業内容と団体の設立目的が合致しているか	○	
6	事業目標(定量的数値)の設定方法が妥当か	○	
7	団体が提供するサービス等に対する顧客の満足度を調査・分析しているか		○
8	新規事業の企画段階または新しい商品やサービスの提供を開始する際に顧客のニーズを調査・分析しているか	○	

【健全性】

	指標	はい	いいえ
9	職員の能力育成体制が整備されているか	○	
10	管理者の管理能力を向上させるための体制ができていますか		○
11	職員の動機づけ制度は充実しているか		○
12	意思決定の妥当性を確保するための管理体制ができていますか		○
13	業務の妥当性をチェックできる機能、体制が充実しているか		○
14	会計帳簿の整備と会計報告及び監査の体制が整備されているか	○	
15	区からの財政的支援(補助金)に依存しない経営努力を行っているか		○
16	地域住民に対して自公社(団体)の情報を公開しているか	○	
17	所有、管理する固定資産について保全状況は適正か	○	

【効率性】

	指標	はい	いいえ
18	予算節約度の原因分析結果が業績改善へ結びつけられているか		○
19	人件費を削減するための工夫がどれだけ凝らされているか	○	
20	資産運用効率を改善するための工夫がどれだけ凝らされているか		○
21	事務処理の効率を改善するための工夫がどれだけ凝らされているか	○	
22	業務の効率化、コストダウンのためにアウトソーシング(外部委託)を活用しているか	○	

【経済性】

	指標	はい	いいえ
23	同種の事業形態、同規模の他団体を業績向上の比較対象として設定し、業績改善の努力を行っているか		○
24	サービスコスト低減のための努力(施策)を行っているか	○	
25	物品の調達コスト低減のための努力(施策)を行っているか	○	
26	交渉や入札等により外部委託コスト(業務委託費)低減のための努力(施策)を行っているか	○	
27	事業収入を増加させるための努力(施策)を行っているか	○	